# 酒田市の思い出

今回、酒田市に行って心に残ったことが三つあります。一つは稲刈り体験です。「鎌」を使って畑にあるたくさんの稲を刈りました。特に私はコンバインに乗ったことが楽しかったです。乗った時の景色は金色じゅうたんの上を走っているようでした。二つ目は「アイアイひらた」でおこなった餅つき体験です。私はようちえんのころ一回体験したことがありましたが、今回おこなった体験はとてもおもしろくて楽しかったです。みんなで作ったお餅を味つけをして食べると、とてもおいしくておどろきました。三つ目は傘福作り体験です。糸とはりを使って作りました。作る大変さと、完成したあとの喜びを実感することが出来ました。

私は酒田市のやさしい方々と交流したり、体験したことがない事を挑戦できて楽しかったです。また、行く機会があれば山形県酒田市に行きたいです。

20×20

　酒田の思い出は800文字では収まらない
ぼくは一泊二日で酒田市に行きました。
一日目は稲刈りとアイアイをしました。
稲刈りはお手本の先生がすごい勢いで刈っていたので簡単かと思ったけどいざやってみると難しかったです。途中から鎌を縦に動かすようにしたら刈れるようになって、六セットも刈れたのでうれしかったです。
アイアイ平田では、日本海にしずむ夕日を見ながら風呂に入って、風呂上がりにコーヒー牛乳を飲みながら夕日を見ました。優雅な時間でした。もう一回体験してみたいです。
夕食では芋煮がとくに美味しくておかわりしました。つきたての色んなお餅、酒田の塩のアイスも全部美味しくて完食したのでお腹がキツかったです。
二日目の朝は、日の出を見ました。月山を思われる山の横から太陽が出てきたのがすごくきれいでした。その後、傘福作りや山居倉庫に行きました。

山居倉庫は、ケヤキを使って風通しを大くして、熱気が上に逃げる性質から上に窓を上に作ったり、外壁と内壁に分けて50cmの間を作っているそうです。温度と湿度を下げるために科学を使っていて考えた人は頭がいいなと思いました。近くで北前船も見ました。酒田から各地を回って来た他の物資を増幅するのが役目だそうです。九州と北海道に行かないのはかわいそうだなと思いました。

本当は新幹線のことや傘福作りのことと他の小学校の子とUNOをしたことなども書きたかったですが文字数がいっぱいなので書きません。酒田はすばらしい所でした。皆さんもぜひ行ってみて下さい。

稲刈りの時間で、もう少しまで、稲刈りがしたかったです。

楽しかったから機械でやるときがなしかったです。

温泉では、夕日が海に沈むのが見られてうれしかったです。だけど夕日が沈むまで湯船につかり続けていたので体がとてもあたたまりました。

夕食の豚カツ定食は、ふつうの豚カツとちがってとてもジューシーでおいしかったです。

バス移動の時、東京とちがって街灯が少ないので真っ暗でちがいにびっくりしました。

金精でネズミをつくっているとき、はりがよくてにさそっていて痛かったです。

でも、かわいいネズミができてうれしかったです。

山居倉庫は、写真で見ているものよりも色が黒くて大きさがそうでかいっぱいからんだいそのおおさにびっくりしました。

酒田市のことがいっぱいまなべてよかったです。

④

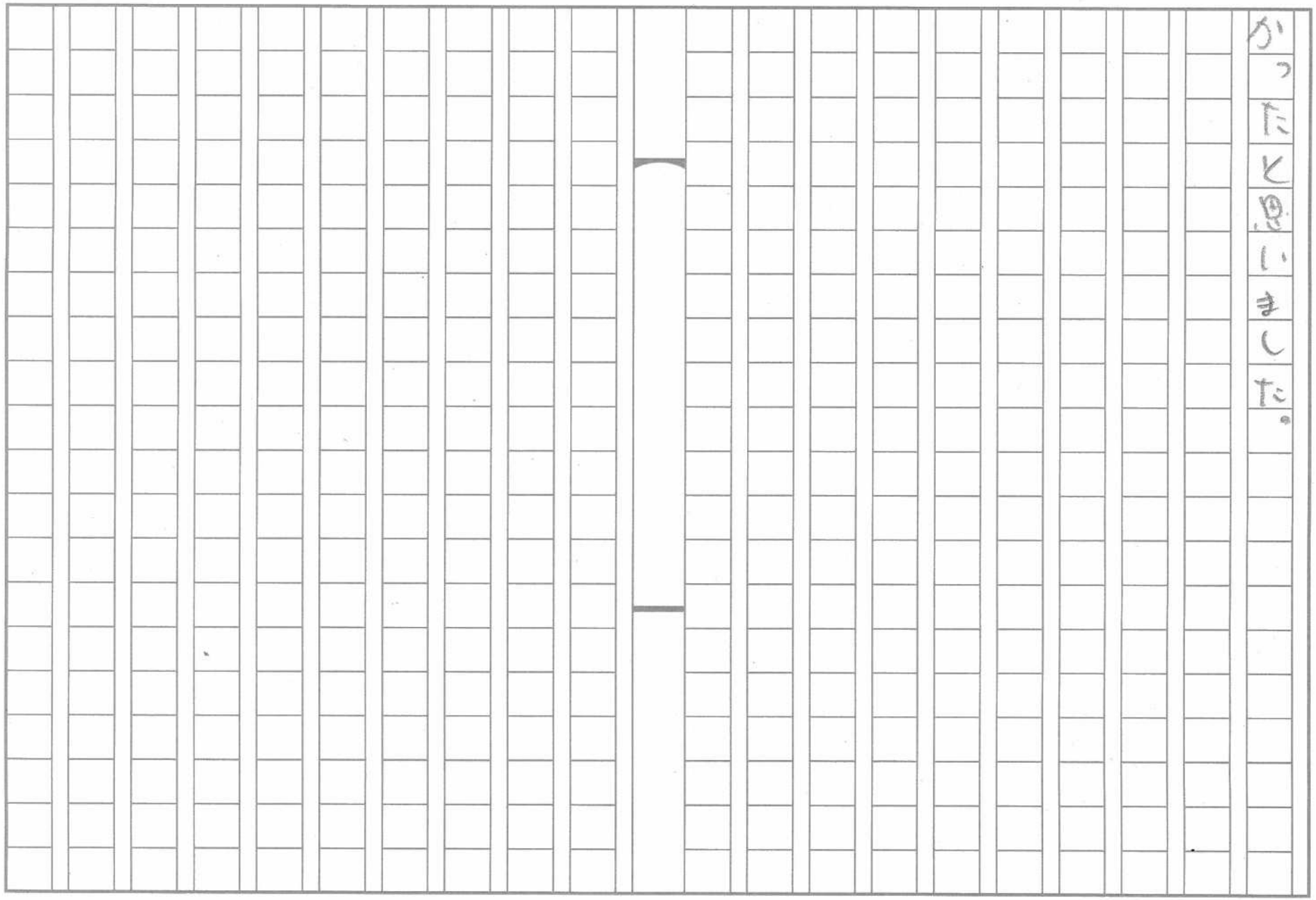
酒田市での思い出

一日目は稲刈り体験をしました。酒田駅からバスで出発し、ひらた生涯学習センターについて着替えをして稲刈り体験へ行きました。稲刈り体験をスタートしたら稲をかまで切りました。さいしょは稲を切る場所がちがいました。でもだんだんなれてくると切るのがつまくなりました。稲をまとめるために稲で稲をむすぶのがむずかしくてできませんでした。でもこい後できました。

二日目は山王くらぶで、かさ福せい作体験をしました。わたしはかさ福をつくるというものを作りました。かさ福せい作体験が終わると施設を見学しました。一つの作品にチこのかさ福が、かざってあるといっていました。その一つつにねがいをこめて作るそうです。わたしはかんしゃのかさ福があるのだろうかぎ問に思いました。わたしの予想では、ウしゃるいあると思いました。酒田市でにくさん思い出を作り酒田市の方がしれてよ

20 x 20

④



# 山形県酒田市での思い出

一日目は、稲かり体験ともちつきをしました。

稲をかまでかるのがむずかしかったです。農家の人はかまで素早く一気にかっていて、すごく上手でした。僕は、初めてやったから素早くできなかったけれど、すごく楽しかったです。コンバインにも乗りました。かまでかるよりコンバインのほうがかるのが早くて、おどろきました。

アイアイひらたでは、温泉に入った後、もちつき体験をしました。きねが重くてもちをつくのがむずかしかったです。つきたてのおもちは、美味しくてたくさん食べました。

二日目は、山王くらぶと山居倉庫に行きました。

山王くらぶでは、傘福体験をしました。僕は、ネズミの飾りを作りました。色々な飾りには、一つ一つ願いが込められていることを知りました。針と糸でぬうのが、少しむずか

しかったけれど楽しかったです。

山居倉庫は、昔はお米を保管していた倉庫だと分かりました。けやき並木がきれいでした。

色々な体験をして、たくさんの思い出ができました。また酒田市へ行ってみたいです。

酒田市での思い出

今回の思い出は、いねかりです。いねかりでは、いねを自分で切ってとるのがたのしかったです。自分で切っていったらさいしょは、うまくきれなかったけどだんだんなれていきました。そのときにきっていたらぎもんに思ったことがありました。なぜ上についているがぶんは、食べて下のがぶんは、なぜたべないのかぎもんに思いました。そのあとにでてきたいねかりきをみていたらぼくたちは、じかんをかけていねをかっていたのにいねがりきをつかったらすぐにいねをかれるのがすごいと思いました。そのあとにいねかりきにのったらすごくしんどうがきておもしろかったです。そのあとにちゃんとかあがむけているいねをみたらぼくは、しり類を見分けるのがむずかしくてでもしょく人さんがみたらしゅ類がたべられる米もすぐ見分けられていてすごいと思いました。

酒田市でのいねかり

ぼくは、いねかり体験が一ばんたのしかったです。

なぜならまず、いねかりがいがいとむずかしかったし、いねかりきにのってはこばれたいねが思っていたより小さかったのでとてもすごいなと思いました。

そしていねをかるとき上ななめからはんたいがわの下ななめにおろすときがぎこぎこするということができないのでそのままのまま、すぐにきるのですごくかたくてむずかしかったです。

あといねかりきのうしろからいらないものをだしておこめになるところだけをのこします。

そしていねかりきでとられたおこめになるぶぶんをトラックではこび、かんそうきなどでかんそうさせたりいろいろなことをして食べられるおこめにします。

さいごにそこでとれたおこめの名前はつやひめという名前のおこめになります。

⑧

酒田市に行って

ぼくは酒田市に行っていろいろな体験ができて楽しかったです。

稲刈りでは、かまを使って稲をガクガクと切ることができて、気持ちよかったです。

もちつきでは、きねが思ったより重くておどろきました。つきたてのおもちは、かみもちもいそでもちもおいしかったです。

温泉では、海に日がしずんでいく景色がとてもきれいでした。

山居倉庫では、木かげがしてもすずしくて、気持ちよかったです。

また、いっしょに行った子とUNOをして、なかよくなれたことがうれしかったです。

酒田市では、自ぜん人や食べ物、きれいな景色など、たくさんのよいところを見つけることができました。楽しい思い出がたくさんできたので、また酒田市に行きたいです

20 x 20

酒田での経験

今回は、酒田市で、稲刈りをしました。

使用した、鎌の扱いは、大変で、また、しゃがんで刈るのが大変だ、たです。そして、コンバインに乗せてもらうという、貴重な体験をし、機械のありがたみがわかりました。

米の選別機や、選別された米粒や、袋に入った大量の米を見ました。僕は、「米の量、多!!」と思いました。

傘福製衣作体験では、そもそも僕はぬい物が苦手だ、たので、大変でしたが、最終的に、出来上がった時は、達成感がありました。

山玉くらぶが使っている、元料亭の建物は、とても古く、床がギシギシ言っている所がにあり、少しビックりしました。

アイアイたちの温泉では、窓から日没を見ました。きれいだ、たです。

山居倉庫では、しおりの表紙と同じ、木造の倉庫が十二棟並んでいました。迫力がありました。また、山居倉庫の中には入れません

次の紙へ

20 x 20

でしたが、話を聞き、米を守る為に、色々な工夫をしていると分かり、大切なんだなと思いました。

僕に、これらの経験をさせていただき、誠にありがとうございました。

酒田市で学んだこと

今回、私は初めて酒田市へ行き、稲かり体験をしました。かまで稲をかるのは意外とかん単でしたが、稲を5、6本と、て8株分を束ねることは、農家さんがどれだけ教えてくれてもむずかしかったです。そしておどろいたのは、コンバインに乗せてもらえたことでした。あっという間に田んぼをきれいにしてくれる機械でした。機械の力もかり、私たちにおいしいお米を作ってくれていると知ったので、とてもいい経験だったと思います。

傘福手作り体験では、ねずみを作りました。立体的なので、むずかしいと思いましたが、先生が上手に教えてくれたのでとてもかわいくできました。おかげで半返しぬいができるようになりました。また、いろとりどりの傘福をたくさん見れました。どれもすばらしく美しい作品でした。

お米のそう庫を見に行きました。そのそう庫には、お米を守るためにたくさんの工夫が

されていました。屋根やかべが二重にされて暑さやしつ度から守っていたり、周りを大きな木でかこんですずしくしたりと、大切なお米を完全に守る工夫が何個もありました。

酒田市には、文化やお米を大切にしている方がとてもいることが知れました。また、酒田市へ行き、東京とはちがう空気をすいたいです。本当にありがとうございました。




20 x 20